

モーニング7 オッズパーク杯 [FII]

※次節メンバー表※

2020年8月14日(金)・15日(土)・16日(日)

整理	記号	班別	選手名	年齢	府県	卒期	脚質	最近4ヶ月					勝率	連率
								1	2	3	外			
1	×	A1	池田智毅	50	和歌	68	追	0	0	0	0	.000	.000	
2	○	A1	山田雅之	47	岐阜	72	追	0	2	2	9	.000	.142	
3	△	A1	櫻井宏智	50	広島	72	追	1	1	2	11	.066	.133	
4	△	A1	田川辰二	46	熊本	72	追	0	3	1	4	.000	.375	
5	△	A1	古閑良介	47	福岡	73	追	0	1	2	2	.000	.200	
6	○	A1	田中俊充	45	福井	76	追	1	1	3	1	.166	.333	
7	×	A1	米嶋賢二	45	長崎	77	追	0	1	1	10	.000	.083	
8	◎	A1	四元慎也	44	宮崎	77	追	0	0	0	6	.000	.000	
9	×	A1	水本博行	45	岡山	78	追	0	1	1	10	.000	.083	
10	△	A1	宇根秀俊	43	愛媛	80	追	1	1	4	5	.090	.181	
11	○	A1	表大暁	45	富山	82	追	2	0	0	4	.333	.333	
12	△	A1	河村章憲	43	京都	83	追	2	1	3	6	.166	.250	
13	△	A1	日浅保幸	43	岡山	84	両	0	6	1	10	.000	.352	
14	△	A1	後藤彰仁	35	岐阜	92	追	1	2	2	10	.066	.200	
15	◎	A1	古川貴之	36	佐賀	93	両	1	0	0	2	.250	.250	
16	△	A1	重倉高史	34	富山	95	逃	4	3	0	8	.266	.466	
17	○	A1	棚橋勉	39	岡山	96	追	1	3	2	6	.083	.333	
18	○	A1	菱田浩二	31	京都	97	逃	2	1	0	5	.250	.375	
19	◎	A1	角令央奈	33	兵庫	98	両	2	6	1	6	.133	.533	
20	△	A1	松本卓也	29	徳島	98	逃	0	1	0	6	.000	.125	
21	△	A1	飯塚直人	29	佐賀	98	両	2	0	1	2	.333	.333	
22	◎	A1	小原周祐	29	高知	99	逃	6	3	2	4	.400	.600	
23	◎	A1	本郷雄三	32	熊本	99	両	4	0	0	5	.444	.444	
24	△	A1	中尾翔	28	岡山	107	逃	1	1	1	6	.111	.222	
25	△	A1	川口雄太	23	徳島	111	逃	0	0	1	5	.000	.000	
26		A2	森江信行	58	広島	49	追	0	0	0	0	.000	.000	
27		A2	中村光吉	53	三重	60	追	0	0	0	9	.000	.000	
28	×	A2	礪田義則	51	熊本	63	追	0	1	1	11	.000	.076	
29	×	A2	若原英伸	48	岐阜	68	追	0	2	0	7	.000	.222	
30	△	A2	小川将人	44	愛知	75	両	0	1	1	4	.000	.166	
31	×	A2	後田康成	47	長崎	75	追	0	0	1	8	.000	.000	
32	△	A2	後藤純平	44	福井	78	追	1	0	1	6	.125	.125	
33		A2	岡田浩太	44	岡山	78	追	1	1	1	2	.200	.400	
34	×	A2	山中貴雄	44	愛知	79	追	0	0	0	8	.000	.000	
35	△	A2	中川貴史	43	三重	79	追	0	2	2	5	.000	.222	
36	○	A2	田中洋輔	40	宮崎	84	両	2	3	2	2	.222	.555	
37		A2	伊狩知人	42	奈良	85	追	1	5	2	7	.066	.400	
38	×	A2	阿部功	36	高知	93	追	0	0	0	0	.000	.000	
39	×	A2	八尋翔平	33	福岡	93	追	0	0	1	11	.000	.000	
40	△	A2	園田鉄兵	36	熊本	93	両	0	1	2	2	.000	.166	
41	×	A2	大知正和	40	三重	96	逃	1	0	2	6	.100	.100	
43	×	A2	佐野洋継	32	京都	97	両	0	1	0	5	.000	.166	
44		A2	井上将志	35	兵庫	100	両	5	4	0	6	.333	.600	
45	△	A2	布居大地	22	和歌	111	逃	1	1	4	6	.083	.166	
46	△	A2	中里福太郎	25	長崎	113	逃	5	1	1	2	.555	.666	
47	◎	A2	脇本勇希	21	福井	115	逃	9	4	1	3	.529	.764	
48	△	A2	田中大我	21	奈良	115	逃	6	0	2	1	.666	.666	
49	△	A2	下野義城	23	愛媛	115	逃	6	1	0	2	.666	.777	
50	◎	A2	岩谷拓磨	23	福岡	115	逃	4	5	2	1	.333	.750	
51	予	A2	阪本和也	25	長崎	115	逃	8	3	2	2	.533	.733	

※ 選手コメント ※

コメント提供: 吉岡出版印刷社(ホープ)

脇本 勇希 選手

115期訓練中は目立つ存在ではなかったが、昨年12月に特別昇級を決めると4戦目の1月静岡で完全Vを達成と非凡な能力を発揮し、現時点でV3。得点94点台と早くもS級当確ラインをクリアした模様？全体的に線の細さが気になるが、目の前に偉大な目標があるだけに心配は無用だ。先行日本一の指導を受け、プロの水をしっかりと吸収すれば更なる飛躍は確実。近い将来G1戦で兄雄太を引き出す勇姿が見られるかも。

古川 貴之 選手

期待を集めてのプロ入りだったが、目標のS級に辿り着くまで11年の歳月を要した。分厚い壁に弾かれ僅か一期での降格を余儀無くされたが、持ち前の粘り腰で再浮上した。今期は失格多発のペナルティーによる得点減点が主な原因だが、レース内容には不安はない。4月武雄記念初日では同郷後輩の金ヶ江勇気を使い予選突破とレース運びにも余裕が感じられた。若手台頭の狭間で影が薄くなりがちだが苦労人の真骨頂はここからだ。

小原 周祐 選手

下位線でも勝てないくらいの大スランプに陥ったが、腐らずコツコツと積み上げた努力が結実し、漸くA級上位へとカムバックを果たした。5月の玉野、続く別府戦ではコロナ禍の中、コンディションにも気を使わねばならない状況下で連続Vを決める等、精神的にも充実した内容だった。徹底先行の組み立てから、捲り追い込みを使い分ける業師へと戦うスタイルを変えたのも復活への足掛かりとなったのは確か。念願のS級復帰は目の前。立ち回り重視の自然流で若手陣の力戦を捌く。

※ 開催タイトル及びメンバーは、病気その他の都合で変更することがあります。

